非電化路線に咲き誇る美しきディーセル特急「キハ82」を模型で再現







■セット内容・編成例

●特急「白鳥」(1970年3月頃)

增Set

※新潟で方向転換、新潟~青森間は逆向き。

単 (8470) 単 (8470)

●特急「まつかぜ」博多~京都(1~6号車)/米子~京都(7~10号車)(1967年10月頃)

※この編成の場合は、〈98269〉基本セットを2セット使用します。

基Set

←大阪·青森

◆実車ガイド

- ・ キハ82は、昭和36年10月全国に特急列車網を築くため 登場した特急形ディーセルカーで、分割併合にそなえ前頭 部は貫通型となりました
- ・北海道以外でも、北は青森から南は鹿児島まで四国を 除く全国各地の非電化路線を中心に活躍しました

◆製品化特徴

- ・主に本州、九州の普遍的なスタイルのキハ82系を再現
- ・ 付属の交換式トレインマークは「白鳥」「まつかぜ」を付属
- タブレットキャッチャーがある姿で再現、タイフォンはシャッター付で再現
- ・ 運転室側面窓上の雨どいが延長されているタイプで再現
- ・理転主側囲念工の限といが進技されている第1人で再現
- ・床下のDMH17Hエンシンは別パーツで再現(先頭、M車除く)□
- ・ キロ80の車掌室窓はオリジナルの下降窓で再現
- キハ82はカーラー形状、配置が一部異なる初期型と後期型の2種セット
- 新規のトイレタンクパーツを付属し、お好みで取付可能(キシ除く)
- ・キハのシートは青色、キロのシートはエンジ色のカラーシートを採用
- キハ82のJNRマークは印刷済み
- 車番は選択式で転写シート付属(転写シートは基本セットに付属)
- 増結セットについて
- ・基本セットと組み合わせて食堂車入りの基本7両編成が□ 再現可能□
- キシ80は業務用窓が増設されていない姿を新規製作で再現
- 単品キハ82形について
- ・ クーラーが初めから5個搭載されて登場した46番以降を再現
- ・トレインマークは白地の物を付属

<別売りオプション>

室内灯:<0755>LA+<0756>LBまたは<0733>LC(白色)

(トレインマーク>(各2個入り)

←博多 ① ‡/82(側原型) ② ‡ ロ 蓋Set ※走行させるレイア	The Constitution of the Co	<トレインマーク>(各2個人り) B 「つばさ」「はくたか」「ひだ」「南紀」 C 「かもめ」「みどり」「なは」「日向」 D 「はまかぜ」「あすか」「やくも」「雷鳥」
<98269>	国鉄 キハ82系特急ディーゼルカー基本セット	(4両) 予価 ¥16,700(税抜)
<98270>	国鉄 キハ82系特急ディーゼルカー増結セット	(3両) 予価 ¥8,800(税抜)
<9421>	国鉄ディーゼルカー キハ82形(後期型)	予価 ¥3,800(税抜)
<0860>	トレインマーク(キハ82系用・文字・B)	予価 ¥1,000(税抜)
<0861>	トレインマーク(キハ82系用・文字・C)	予価 ¥1.000(税抜)

<0861>	トレインマーク(キハ82系用・文字・C)	予価 ¥1,000(税抜)
<0862>	トレインマーク(キハ82系用・文字・D)	予価 ¥1,000(税抜)
<8469>	〈再生産〉 国鉄ディーゼルカー キハ80形(M)	¥4,800(税抜)

<8470> 〈再生産〉 国鉄ディーゼルカー キハ80形(T)

ノスタルジー塗装となったキハ40-2134を再現



¥2,800(稅抜)



◆実車ガイド

- ・JR西日本のキハ40系は機関の換装や更新工事の施工を□ 行い、側面窓が変更されるなど外観が大きく変わりました
- ・先に登場したキハ47形ノスタルジーの好評を受け、 2016年9月には同様の外観塗装となったキハ402134が 登場しました

◆製品化特徴

- ・更新工事を受け側面窓が変更された車体を再現口
- ・機関更新された床下を再現
- ・ヘンチレーター撤去、冷房用機器搭載の屋根を再現
- ・車番は印刷済み
- ・前面表示部は「快速岡山」を装着済み
- ・前面表示部は「快速津山」「臨時」印刷済み別パーツを付属
- ・DT22形台車を装備、Hゴムは黒色で再現口
- く別売りオプション>

室内灯:<0756>LBまたは、<0733>LC(白色)

〈9420〉 JRディーゼルカー キハ402000形(JR西日本更新車・2134番ノスタルジー) 予価 ¥7,100(税抜)

